

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
<p style="text-align: center;"><b>フラッグ</b> ～文化祭でのフラッグダンス～</p>	高養	文化祭 2年フラッグ班 (総合的な学習)	北門淳子

<ねらい>

文化祭で、2年生はリオデジャネイロオリンピックをテーマにした「KOYOオリンピック」を発表した。その中の1幕、フラッグダンスに使う各国のフラッグを自分たちで制作することで、舞台発表を意欲的に取り組めるようにした。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ①いくつかの見本の中から自分の作りたい国のフラッグを1人1国選ぶ。(日本、韓国、フランス、ブラジル、オーストラリア、アメリカ、ジャマイカ、イギリス を選ぶ)
- ②実際のサイズは縦60センチ×横90センチであることを提示し、A5サイズの見本を参考に原寸大の型紙を作る。
- ③型紙に合わせて、布を裁断する。
- ④ミシン又は布ボンドで模様をつける。
- ⑤棒（直径1.8センチ×90センチ）を布ボンドでつける。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

型紙を作る作業では、A5サイズの見本を参考に、実際のサイズ（60センチ×90センチ）にすると何センチの模様にすればよいか計算して、型紙を作ることができた。また、ミシンが得意な生徒は、自分で工夫しながら、模様をつけることができた。

ダンスの練習では、出来上がったフラッグをみんなに見てもらいたいという気持ちが伺えたり、3年生や他のグループの生徒に「フラッグがリアルすぎる」「買ったフラッグみたい」と言われて、とてもうれしそうな様子が見られたりした。練習にも熱が入り意欲的に取り組むことができた。

<その他（材料、費用、購入先等）>

布は頂いた布を利用、棒は（直径1.8センチ、長さ180センチ）を半分に切る。  
1本287円

